

台風季節です 備えは大丈夫ですか？



【問い合わせ先】総務課（☎ 82-1122）

夏から秋にかけては台風や集中豪雨が発生しやすく、毎年各地で土砂災害や暴風雨による被害が出ています。普段から、家の周りや地域の危険箇所を確認し、家族や地域で安全対策を話し合っておきましょう。

また、最新の気象情報（台風情報、雨雲レーダー、ひまわり雲画像など）は、市ホームページで確認できます。（<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>「気象情報」をクリックしてください）

台風が近づいてきたら

台風が近づくと、台風情報や注意報、警報などが発表されます。テレビやラジオなどで常に最新の情報に注意してください。台風接近のときには、外出先から早めに帰宅し、非常時に備えてください。

自宅周辺の再点検を

下水路や溝が詰まらないように、清掃をしておいてください。

瓦やスレートの割れ、ズレはないか、また、テレビのアンテナの設置状態を確認してください。

家の周りに飛びそうなものはないか確認し、あれば屋内に持ち込むか固定してください。

停電に備えて

停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオ、飲食物等の用意をしてください。

また、市の防災情報や停電情報は「FM きらら」周波数 80.4MHz でお知らせします。

●次の場合は情報提供をお願いします

- ・電線が切れたり垂れ下がっている
- ・電柱や電線から火花が散っていたり異常音がする

【連絡先】中国電力(株)宇部営業所

(☎ 0120-613-270)

避難の準備を

事前に避難予定場所やそこまでの道順を確かめておいてください。

家族や近所の人たちと話し合い、自衛態勢を整えてください。

台風情報に注意し、早めに食料等を持って自主的に避難してください。

また、お年寄りや子供、身体の不自由な人を優先的に安全な場所へ誘導してください。

災害に対してのチェック項目

- 非常時に備え、保存食、貴重品、懐中電灯、携帯ラジオ、応急医薬品など非常持出品の準備をしておきましょう。
- 特にお年寄りや身体の不自由な人には地域で声をかけ、早めに避難させましょう。
- ラジオ（FMきらら 80.4MHz）・テレビや、市ホームページなどの気象情報に十分注意しましょう。
- 万一のために、避難予定場所への経路を確認しておきましょう。
- 河川のはん濫、山崩れは瞬時に起こりますので、早めに避難しましょう。
- 家の周りの水路を掃除し、水の流れをよくしておきましょう。
- 灯油やガソリン、農薬などの危険物の安全管理を確認しましょう。
- 雨に弱い地盤では、災害が繰り返し起こる傾向があります。地域での過去の災害例を確認しておきましょう。
- 大雨が降り出したら、外出先からは早めに帰宅し、非常時に備えましょう。